

# まちづくりシンポジウム

## ～駅からひろがるまちづくり～

平成23年5月8日(日)、  
文化フォーラム春日井・  
視聴覚ホールにて開催し  
ました。

### まちづくりシンポジウムを開催しました！

JR春日井駅は、昭和2年に鳥居松駅として開業以来、長きにわたり、春日井市の表玄関として市民の交通を支えてきました。

このたび、駅南北地域間交通の円滑化、バリアフリー化のため、「自由通路」や「橋上駅舎」の整備に取り組みます。

そこで、今回の整備について、都市計画などの概要をお知らせするとともに、駅周辺のまちづくりを考えるシンポジウムを開催し、約150名の方にご参加いただきました。



#### 開催概要

日時：平成23年5月8日(日) 14:00～16:30

場所：文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

内容：プログラム1「都市計画に関する説明」 春日井市 まちづくり推進部 都市拠点整備課

プログラム2「講演とまち歩き報告」

<講演>「人と人、町と町をつなぐ駅」 中部大学工学部都市建設工学科 教授 磯部友彦氏

<まち歩き報告> 中部大学 学生のみなさん

プログラム3「まちづくり座談会」 座長：磯部友彦氏

メンバー：駅周辺にお住まいの皆さん

team春日井 荒川智充氏

(前市民活動支援センター運営委員)

春日井市長 伊藤太

### 生まれ変わるJR春日井駅！

「都市計画に関する説明」では、自由通路及び橋上駅舎の概要と自由通路に関する都市計画について説明しました。



#### 新しいJR春日井駅は・・・

- 都市交流拠点にふさわしい新たな核の創出
- 自由通路と駅前広場の一体化
- ユニバーサルデザイン
- 環境に配慮

※イメージ図は現時点での案であり、今後変更されることがあります。

## 講演「人と人、町と町をつなぐ駅」

## まち歩き報告

「講演とまち歩き報告」では、まず、中部大学工学部の磯部友彦教授に、「人と人、町と町をつなぐ駅」と題して、お話をいただきました。

磯部教授は、鉄道駅の周囲が町へ発展してきた歴史に触れ、マイカーの普及により鉄道利用者が減少したことから、町に元気がなくなることを危惧し、町の魅力を高めると人は集まること、また、それには行政だけに任せず、地域一丸となったまちづくりの必要性に言及されました。



次に、中部大学の学生がJR春日井駅周辺のまち歩きをして、現状と将来について話し合ったことを報告しました。

3名の学生が、まち歩きグループをそれぞれ代表し、新しいレンタサイクルの仕組みづくりや緑豊かな景観形成、“書のまち”や“サボテン”などの地域資源を活用して春日井市をアピールすることや、様々な年代に向けたお店や施設を取り入れること、人々が駅前に滞留する仕組みづくりの必要性などを訴えました。



## まちづくり座談会

「まちづくり座談会」では、JR春日井駅周辺にお住まいの方々に、駅周辺のまちの自慢と将来のまちづくりについて語っていただきました。

まちの自慢としては、静かで安心できる、人と人とのつながりが豊でやさしく、住みやすいまちであること、商店街や夏祭りが自慢であること、春日井市の中心的拠点であると同時に周辺地域をつなぐ拠点であること、などが挙げられました。



将来のまちづくりについて、庄内川の自然など地域の魅力を活かし、住んで楽しいと思えるまち、“書のまち”や“サボテン”など「春日井に着いた」と感じられる駅前空間づくりを目指したい、などの意見や、駅の整備をきっかけに地域の皆でまちづくりにプラスになることを考えていきたいという意見などが出ました。

### お問い合わせ先：

春日井市 まちづくり推進部 都市整備課 〒486-8686 春日井市鳥居松町5丁目44番地  
◇TEL：0568-85-6234 ◇FAX：0568-85-0991 ◇Eメール：seibi@city.kasugai.lg.jp